

1. 件名：水素防護対策に係る電力事業者等との面談

2. 日時：令和4年3月25日（金）10：30～11：30

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 技術基盤グループ技術基盤課 遠山課長、佐々木企画調整官、鈴木補佐  
東北電力株式会社 原子力部 原子力技術課長ほか2名  
東京電力ホールディングス株式会社 原子力設備管理部  
原子炉安全技術グループマネージャーほか3名  
中部電力株式会社 原子力部 安全技術グループ長ほか4名  
北陸電力株式会社 原子力部 原子力安全評価チーム統括ほか1名  
中国電力株式会社 電源事業本部 原子力安全グループマネージャーほか3名  
日本原子力発電株式会社 発電管理室 技術・安全グループマネージャーほか3名  
電源開発株式会社 原子力技術部設備技術室  
電気・計装設備技術タスク総括マネージャーほか3名  
原子力エネルギー協議会 部長ほか2名

（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨：

- 原子力規制庁から、資料に基づき事業者との意見交換の趣旨と質問内容について説明した。
- 事業者から、質問の趣旨についての確認とともに、質問が多岐にわたるため第1回意見交換会までに全ての回答を作成することは困難との意見が出された。
- 原子力規制庁から、おおむね2週間後を目途に事業者の回答準備状況を確認し、その結果を踏まえて第1回意見交換会で議論する内容を検討する旨を伝えた。
- なお、資料2のうちQ②-7の脚注（※）については、当該質問のみに係る補足ではないため削除することとした。

6. 配布資料：

- 資料1 水素防護に関する知見の規制への反映に向けた検討状況（中間報告）  
（令和3年度第50回原子力規制委員会 資料3（12月8日））
- 資料2 水素防護対策に関するBWR事業者への質問票（案）